

やまなし 県議会 だより



8月2日開催の高校生議会に参加した高校生の皆さん

九月定例会の概要

県議会は、令和四年九月定例会を九月二十一日から十月七日までの十七日間の日程で開催しました。

九月二十一日の開会日の提案理由説明で長崎幸太郎知事は、新型コロナウイルスの第七波の流行による発熱外来や、保健所業務の逼迫を踏まえ、国が進めている全数把握の見直しについて、「本県においては新規感染者数が減少局面に入ったこともあり、医療現場や県民の皆様の混乱を招かないよう拙速な見直しは行わず、全国一律の見直しに合わせ、九月二十六日から新たな運用を開始する。また、体調急変時に相談を受け付け、医療につなげることができるよう、新たに健康フォローアップセン

ターを設置する」と述べました。原価価格と物価高騰対策では、中小・小規模事業者や医療機関、福祉施設などが行う省エネルギー設備や、再生可能エネルギー発電設備の導入に対して助成する制度を新設することを明らかにしました。

また、疲弊した飲食店を支援するため、プレミアム食事券によるキャンペーンの第二弾を実施する方針を示しました。知事の説明を受けて九月二十八日、二十九日、三十日、十月三日の四日間、代表・一般質問を行いました。(詳細は二面)

十月四日から六日には総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会を開催し、付託案件や所管事項の審査を行いました。(詳細は三面)

定例会最終日の十月七日の本会議では、総額三百四十八億九千二百九十八万八千円の令和四年度一般会計補正予算案など十六案件を可決、承認、同意しました。また、今定例会では、県民のための県有地の貸付及び賃料に関する特別委員会の調査期限を、令和五年二月定例会最終日まで延期することを決定しました。

副議長に古屋雅夫氏(未来やまなし・山梨市選挙区)を選出



古屋雅夫 副議長略歴

山梨市議会議員、平成二十九年十月県議会議員初当選、以来二期連続当選。県議会教育厚生委員長、同議会運営委員会副委員長を歴任。山梨市七日市場八一六―七 六十七歳

中立公正、民主的かつ効率的な議会運営に尽力

このたび、九月定例会におきまして、議員各位の御推挙により、第百三十一代議長に就任いたしました。このことは、私にとりまして身に余る光栄であり、責任の重さに身の引き締まる思いであります。現在の地方自治体を取り巻く状況は、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るコロナとの共存に向けた取り組みを行うとともに、複雑多岐にわたる喫緊の諸課題に対し、迅速かつ的確な施策を実現していく必要が強く求められています。

積極的に進めるとともに、県民の皆様の多様な意見を踏まえた議論を重ね、本県の未来を見据えた議決機関としての責務を果たして参りました。私も、歴代の議長が積み上げてきた本県議会の歴史と伝統を守りつつ、諸課題の解決に邁進するとともに、中立公正の立場を堅持し、民主的かつ効率的な議会運営を行って参ります。今後とも、県民福祉の向上と更なる県政の発展に向け、力を尽くして参りたいと考えておりますので、県民の皆様方には、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

久保田松幸 議長略歴

南アルプス市議会議員、平成二十三年四月県議会議員初当選、以来三期連続当選。県監査委員、第百十三代県議会副議長、県議会農政産業観光委員長を歴任。南アルプス市上今諏訪四三七 七十二歳



久保田松幸議長

こうした中、二元代表制の一翼を担う県議会は、活発な議会活動を通じて、議会改革を



9月定例会県議会では、9月28日、29日、30日、10月3日の4日間にわたり、代表、一般各質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

- 次期知事選挙への対応
- 新時代の私立学校の在り方
- 教員のなり手不足と教員の質の確保への対応
- 外国人材の受入促進
- 富士山噴火時の避難対策
- 介護待機者ゼロ施策
- 青木ヶ原樹海のイメージアップ
- 自然環境を生かした魅力と活力の創出
- ウィズコロナ時代における観光振興
- ジビエの産業化戦略
- 路面標示の整備状況と規制標識の外国語表記
- 安全運転管理者協議会との連携

自民党誠心会 **白壁 賢一**



- 新型コロナウイルス感染症拡大に対する医療提供体制
- 持続可能性のある財政運営
- 県下戦没者納骨堂の維持管理
- 子ども食堂への県産の生鮮食料・食品の供給体制の充実・強化
- 森林の多面的機能の維持増進に向けた森林組合の支援
- 山梨県の産産を支える人材の育成に取組む企業への支援
- 水田の更なる有効活用
- 農業・農村の多面的機能の維持・発揮
- 自然環境に配慮した果樹農業の振興
- 米国カリフォルニア州のズモモ及び桃産地の現地調査
- 本県の酪農振興
- 養殖業の経営安定と担い手の確保・育成
- 県産食材等を使用した学校給食の提供
- 小中学校における教育指導に関わる関連業務の教員負担の軽減
- 山梨の安全・安心を守るための警察力の強化の取組

未来やまなし **藤本 好彦**



- 新山梨環状道路の整備
- 家庭や子どもをもつ希望を叶える賃金改善
- 企業誘致の効果を高めるための取組
- 介護人材の確保・定着
- 保育の質の向上
- 里親への支援
- 犯罪被害者等支援条例の制定
- 森林環境譲与税を活用した森林の整備・保全
- 果樹産地の維持・発展に向けた高付加価値化の推進
- 消防用設備等の点検報告の促進
- 文化立県の実現に向けた取組
- オープン県庁における芝生化の考え方
- 休日における運動部活動の地域移行に向けた課題への対応

自由民主党新緑の会 **白井 友基**



自由民主党・山梨 **浅川 力三**

- やまなしグリーン・ゾーンプレミアム認証制度の推進
- 肝炎対策
- スポーツによる地域活性化に向けた取組
- リニア中央新幹線の開業に向けた取組
- 県有地の利活用の考え方
- 八ヶ岳中信高原国立公園の国立公園化
- メディカル・デバイス・コリドー構想の更なる推進
- 本県農業の振興
- 県土強靱化の取組
- 中部横断自動車道長坂以北の早期事業化に向けた取組
- 県有地の活用
- 丘の公園の今後の経営
- 「やまなしモデルP2Gシステム」の国内外に向けた今後の事業展開
- 少人数教育の推進

- 男女共同参画推進センターの充実
- 峡南地域ネクスト共創会議
- 青少年センター体育館のバラスポーツへの活用
- 第四十九回信玄公祭りの開催
- 子どもの貧困対策
- ひきこもり支援の総合対策
- 中部横断自動車道開通後の企業誘致
- 荒廃農地対策
- 林業の担い手の確保・育成
- 国道三百号中之倉バイパスの整備
- 高齢者の交通事故防止対策

自民党勁草の会 **望月 勝**



一般質問

乙黒 泰樹
(自民党誠心会)

- 県有資産の高度活用
- スタートアップ企業への支援体制
- スマート農業の推進
- 県道山梨市停車場線の整備
- 中学校における休日部活動の地域移行
- 障害者等の専用駐車場確保に向けた取組

宮本 秀憲
(自由民主党・山梨)

- スタートアップの支援
- 県庁噴水広場の芝生化
- 県立大学の地域人材育成
- 労使のウインウインの関係の産産人材の育成
- 国道三百五十八号平和通りの遠光寺北交差点周辺の渋滞対策
- 社会全体のDXの推進
- 太陽光発電施設の固定価格買取期間終了後の対応

鷹野 一雄
(自民党誠心会)

- DV対応における関係機関の連携
- リニア駅前整備の進捗状況と今後の進め方
- やまなしスポーツエンジンによる誘客への取組
- 個別避難計画の策定支援
- やまなしハイドロジェンカンパニー
- 不登校児童生徒の学びへの支援
- サイバー犯罪等の現状を踏まえた警察組織における人材育成

志村 直毅
(自民党誠心会)

- 動物愛護の取組
- 子宮頸がんワクチン
- やまなしくらしねっと
- 果実の盗難被害等に対する県の取組
- 農業分野における原油価格・物価高騰対策
- 家畜防疫対策
- 既存住宅の流通促進のための助成制度
- 図書館と図書館司書
- 部活動の地域移行

山田 一功
(自民党勁草の会)

- 太陽光発電施設の設置等への対応
- DX及び電子納税の推進
- 北方領土等領土問題と新学習指導要領
- 甲斐警察管内の治安情勢
- 消防防災航空基地の強化

佐野 弘仁
(公明党)

- 若年層に対するワクチン接種の促進
- 医療機関等におけるマイナンバーカードの健康保険証対応の促進
- 山梨空港開設時の検討項目
- 災害時における新山梨環状道路の機能
- ヤングケアラー支援の推進
- 発達障がい児への通級による指導支援
- 中小・小規模事業者の賃上げを支援する補助金の周知

小越 智子
(日本共産党)

- 統一協会の
- 県内上空の米軍機による空中給油訓練
- 新型コロナウイルス対策
- 物価・燃料高騰対策
- 子育て支援
- 重度心身障害者医療費助成制度
- リニア建設に向けての対応
- 業務委託
- ジェンダー平等

飯島 修
(リベラル山梨)

- 知事の政治姿勢
- 知事自らのコロナ感染
- グリーン・ゾーン認証制度の柔軟な対応
- コロナ禍における職員の応援要請の実態と今後の対応
- 観光地における公共施設のトイレの環境整備
- リニア中央新幹線駅周辺エリアに関する整備
- 太陽光パネルの本県での実態と課題
- 公立学校教員選考検査における救済措置

可決・承認・同意された主な議案

- 令和四年度山梨県一般会計補正予算
- 恩賜県有財産貸付料減額の特
- 令和四年度山梨県一般会計補正予算(専決)
- 山梨県教育委員会委員の任命について同意を求めるの件

可決された意見書

- 加配定数の振りかえによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書
- 私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書の提出を求めることについて

採択された請願

- 加配定数の振りかえによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求めることについて私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書の提出を求めることについて

その他の議案を含めた議員別の賛否はホームページでご覧いただけます。

委員会レポート

総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、十月四日から六日に令和四年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行い、十月七日の本会議で、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

総務委員会

委員長 卯月 政人



外国人地域交流支援 モデル事業費

問 県における在留外国人の人数はどのような状況か。また、この事業の趣旨と内容はどのようなものか。

答 本県の在留外国人数は、令和三年十二月末現在で、一万七千六百六十三人であり、国籍地域別では、中国、ベトナム、ブラジルの順となっている。市町村別では、甲府市、中央市、甲斐市の順となっている。なお、県内全市町村に外国人の方は在住している。

また、この事業は、現在策定を進めている「やまなし多文化共生社会実現構想」を基盤として、外国人が安心して暮らし、活躍できる環境づくりを進めるため、外国人が集住する団地における地域住民とのコミュニケーションの促進や、地域の保健師を多文化共生ソーシャルワーカーとして育成して、外国人の親子に寄り添った支援が行えるような仕組みを構築するものである。

【その他の主な質問事項】

- ・ひきこもり支援職業体験モデル事業費
- ・タクシー・運転代行利用券発行事業費
- ・テレワーク用端末整備事業費
- ・マイナンバーカード普及促進事業費
- ・災害対策物資備蓄保管事業費

農政産業観光委員会

委員長 清水 喜美男



やまなし教育旅行誘致 推進事業費補助金

問 どの地域から本県への教育旅行が増加しているのか。また、その要因は何か。

答 令和三年度と比較して、埼玉県が十一倍で四十四校、千葉県が五・五倍で三十三校、愛知県が二・四倍で四十一校となっており、増加した要因は、やまなしグリーンゾーン認証による安全性に加え、青木ヶ原樹海ネイチャーガイドツアーに代表されるような本県の自然体験など、特別な教育旅行環境が評価されている。

また、圏央道、須走御殿場バイパス、中部横断自動車道などの交通インフラが充実したこと

【その他の主な質問事項】

- ・海外商標登録事業費
- ・省エネ・再エネ設備導入加速化事業費補助金

新山梨環状道路 用地事務受託事業費

問 新山梨環状道路は甲府都市圏の渋滞解消や周辺市町との連携強化など本県の発展に欠かせない重要な道路であり、県民は一日も早い整備を期待している。今回、国土交通省からの受託により用地取得を行うとのことだが、事業主体である国土交通省に代わって県が用地事務を行うメリットは何か。

答 国が事業主体となっている北部区間のうち、特に広瀬・桜井間は、県が事業主体となっている東部区間や西関東連絡道路の甲府山梨道路をつなぐ重要な区間であることから、

県事業と一体的な整備を図ることによって、ネットワーク効果を一層発揮できるよう県として最大限の協力を行うべきと考えている。

今回の受託範囲付近では、現在、県事業として和戸インターチェンジや桜井ジャンクションのアクセス整備を推進しているところであり、県が受託することで、各事業の窓口が一本化され、地域や地権者へのきめ細やかな対応が可能となる。

【その他の主な質問事項】

- ・未利用材活用促進事業費補助金
- ・農林大学校改修費
- ・ジビエ供給拡大推進事業費

教育厚生委員会

委員長 乙黒 泰樹



八ヶ岳少年自然の家 プラネタリウム装置更新事業費

問 プラネタリウム装置を更新するに至った経緯は。また、どのような装置に更新するのか。

答 平成五年度に全面的な更新を行って以来、多くの子どもたちに利用され、宇宙に対する素朴な疑問や好奇心に込められてきた。しかし、更新から二十八年が経過するなかで、機能的な衰えが目立っており、効果的な活用ができていない状況である。また、更新予定の装置は、星を投影する球体の機器と、ドーム全体に映像を投影するプロジェクタを連動させるものであり、投映で

【その他の主な質問事項】

- ・新型コロナウィルス検査事業費
- ・障害者支援施設感染対策環境整備事業費補助金
- ・県立学校給食等物価高騰対応事業費補助金

土木森林環境委員会

委員長 大久保 俊雄



議会活動の紹介

常任委員会 県外調査

議会閉会中に、各常任委員会で、それぞれ所管する事項の審議の参考とするため、県内外に出向き調査活動を行っています。今回は、各常任委員会の県外調査の主な状況について御紹介します。

総務委員会



洞爺湖有珠山ジオパーク（北海道洞爺湖町）において、火山噴火による被害及び減災活動等について調査（写真）したほか、さっぽろグローバルスポーツコミッション、札幌丘珠空港、北海道庁、千歳市防災学習交流センター「そなえーる」で調査を行いました。

農政産業観光委員会



SANDBOX TOTTORI（鳥取県鳥取市）において、鳥取砂丘を舞台にした先進的ビジネスの発信と宇宙関連産業について調査（写真）したほか、鳥取県企業局、スマート農業ラボ、姫路フィルムコミッションで調査を行いました。

教育厚生委員会



旭川市動物愛護センター「あにまある」（北海道旭川市）において、動物愛護センターの運営について調査（写真）したほか、株式会社ミルウス、北海道大学大学院情報科学研究院、社会福祉法人麦の子会で調査を行いました。

土木森林環境委員会



福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）（福島県双葉郡浪江町）において、水素利活用の取り組みについて調査（写真）したほか、高懸木工ビル、コマツIoTセンタ福島、七日町通りで調査を行いました。

決算特別委員会を設置

令和三年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和三年度公営企業会計(電気事業、温泉事業、地域振興事業、流域下水道事業)の決算内容を審査する決算特別委員会(山田七穂委員長)を十月三日の本会議で設置しました。

本特別委員会では、議会閉会後も継続して各会計の審査を行い、その結果を次回の定例会で報告する予定です。



委員長	山田 七穂
副委員長	鷹野 一雄
委員	皆川 巖 白壁 賢一 杉山 肇 渡辺 淳也 清水 喜美 笠井 辰生 白井 友基 桐原 正仁 長澤 健三 浅川 力三 宮本 秀憲 望月 勝一 山田 功 佐野 弘仁

アイオワ州友好訪問

県議会では、山梨県・アイオワ州姉妹締結六〇周年記念事業に参加するため、議員訪問団を結成し、八月十日から十四日まで、アメリカ合衆国のアイオワ州を訪問しました。



アイオワ州では、州と民間の友好団体の御尽力により開催された姉妹締結六〇周年記念祝賀会に出席するなど、アイオワ州の皆さんとの友好関係をより一層深めて参りました。

忠清北道友好訪問

県議会では、山梨県・忠清北道姉妹締結三〇周年記念事業に参加するため、議員訪問団を結成し、十月十日から十三日まで、大韓民国の忠清北道を訪問しました。

忠清北道では、道議会を敬訪問し、忠清北道議会の議員との友好関係をより一層深めるとともに、姉妹締結三〇周年記念祝賀会に出席しました。



高校生議会議を開催

本県の次代を担う県内の高校生に県議会議を体験してもらうことで、県政や県議会に対する理解・関心を深め、政治へ参加する意識の向上を図ることを目的に、八月二日、高校生議会議を開催しました。

当日は、県内の高等学校、特別支援学校十六校の生徒から、若者の投票率の向上、運動部活動の将来像、これからの山梨を支える産業人材の育成、都市公園の活用策などについて県政に対する提言がなされ、所管の常任委員長が講評を述べ、最後に議長が総評を行い閉会となりました。閉会后、参加者にはアンケートに協力していただきました。

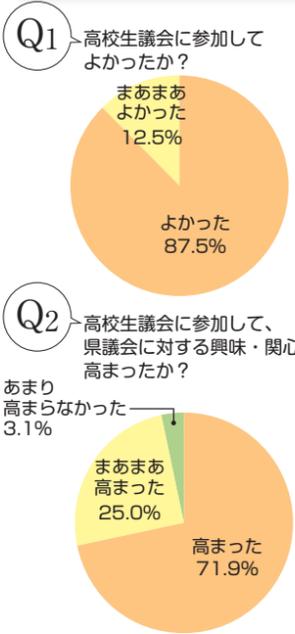


高校生議会議の様子

Q3 現在、あなたが興味・関心を持っている県の行政に関する課題は？

県の行政に関する課題	人数	県の行政に関する課題	人数
新型コロナウイルス感染症対策	10	若者の投票率の向上	3
障害者施策の充実(バリアフリー、ユニバーサルデザイン)	5	ヤングケアラ	3
デジタル化の推進	4	観光振興	3
ジェンダー平等	3	子どもへの支援	2

高校生議会議参加者へのアンケート調査結果



12月定例会の予定

次回定例会は次のとおり開催を予定し、常任委員会については分散開催を実施する予定です。なお、本会議については、CATV中継等をご覧ください。

- 12月 1日(木) 本会議(開会)
- 6日(火) 本会議(質疑・質問)
- 7日(水) 本会議(質疑・質問)
- 8日(木) 本会議(質疑・質問)
- 9日(金) 本会議(質疑・質問)
- 12日(月) 常任委員会
- 13日(火) 常任委員会
- 14日(水) 常任委員会
- 16日(金) 本会議(閉会)

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください



県議会議に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会議ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センター、お住まいの市町村議会議事務局でもご覧いただけます。

山梨県議会議

指定管理施設・出資法人 調査特別委員会

六月定例会で設置した指定管理施設・出資法人調査特別委員会(渡辺淳也委員長)は、閉会中に四十八の指定管理施設と県が資本金等の四分の一以上を出資している二十九の法人を対象に経営状況等の調査を行いました。調査結果については、九月定例会の開会日の本会議で委員長が報告しました。



山梨県立男女共同参画推進センター「ぴゅあ峡南」を調査する委員